

9月



しんまちっこ通信



令和5年 9月
しんまちこども園

プールにお祭りなど色々な経験を楽しみ、夏の思い出と共に一回り大きくなり、たくましくなった姿で元気に遊んでいる子ども達。まだまだ暑い日が続いていますが、青空を気持ちよさそうに飛んでいるトンボを目にすると、だんだんと秋の気配を感じさせられます。
夏の疲れも出やすい時期ですので体調管理にも十分気を付けていきたいと思ひます。

行事予定

日	月	火	水	木	金	土
					1 安全点検 清掃の日	2
3	4 身体計測	5	6 太鼓教室 (年長児) 宮崎大学教育学部 実習生3名	7 避難訓練(地震)	8 誕生会	9 一年生との交流 (9:30~12:30)
10	11	12 英語教室 (年長児・年中児) 宮崎大学看護科 実習生4名	13 スポーツ教室 (年長児・年中児)	14 宮崎大学看護科 実習生4名	15	16
17	18 敬老の日	19	20 太鼓教室 (年長児)	21	22	23 秋分の日
24	25	26	27 スポーツ教室 (年長児・年少児)	28 わくわくアトリエ (年長児)	29 リズムわらべ 歌遊び	30

おしらせ☆おねがい

☆まだまだ暑い日が続いています。
今月もフェイスタオル1枚を毎日持たせてください。
(汗を拭いたり、温水シャワーをしたりします。)

☆今月までは、引き続き水筒の用意をお願いします。



あたらしいおともだち

しばた るな さん (そう組年中)

しいば みつき さん (くま組)

なす だいき さん (ひよこ組)

10月28日(土)に生活発表会を予定しております。
詳細は後日お知らせいたします。
場所：清武文化会館(半九ホール)



げんきだより



清武社会福祉会
令和5年 9月号

まだまだ残暑が続きますが、幾分朝晩は過ごしやすくなってきました。元気いっぱい夏を過ごした子ども達は、夏の疲れが出てくる頃です。しっかりと睡眠をとり、毎日の体調の変化に気をつけましょう。



防災週間（8月30日～9月5日）9月1日は防災の日 9月9日は救急の日

地震や台風、豪雨など、いつ起こるかわからない災害。これら自然災害の発生を止めることはできませんが、日ごろから備えることで災害が大きくなるのを防ぐことは可能です。非常食や水、ラジオ、懐中電灯などを用意しておきましょう。また、お子さまにも火事や地震が起こったらどのように行動すべきか、煙を吸わずに逃げる方法や地震の時は机の下に隠れるなど、日頃から繰り返し話し、緊急時に備えるようにしましょう。

おうちの中にも事故やけがを招く危険な物がたくさんあります。事故を防ぐために、確認をしてみましょう。

- ・子どもの手の届く場所に置いてはいけない物
（薬、洗剤、たばこ、ライター、ポット、炊飯器、包丁などの刃物、針、子どもが飲み込める大きさの細かい物など）
- ・踏み台になる物はベランダに置かない
- ・コンセントなどをいたずらできないようにする
- ・遊び食べに注意する（食べ物が喉に詰まることがある）
- ・浴室には子ども1人で勝手に入れないよう工夫する



感染症情報 9月（清武社会福祉会 保育園・こども園）

新型コロナウイルス、感染性（ウイルス性）胃腸炎、溶連菌、アデノウイルス、RSウイルス感染症の報告があります。他、発熱、発疹を伴う夏風邪症状も増えています。

薄着の習慣は秋からスタート

肌寒くなってくると、つい子どもに厚着をさせたりしますが、子どもは意外と寒さに強いもの。冬に向けて抵抗力をつけ、丈夫な皮膚を作っていくためにも、今から薄着を心がけていきましょう。

薄着で過ごすコツ

- 寒いときは薄手の上着で調節する
- 肌着を着て保温する
- おなかと背中が出ないようにする



大人より「少し遅く」「1枚少なく！」

大人が「長そでを着よう」と思ったとき、子どもは長そでにするのを少し遅らせる。大人が重ね着するとき、子どもには1枚少なく着せる。こうすると、自然と薄着が習慣づけられます。

新型コロナの感染が過去3年間ではお盆休み明けに増える傾向があり警戒が必要です。

感染リスクに応じた対策の実践を！

1. その場に応じたマスクの着用や咳エチケットの実施
2. 換気、3つの密（密集・密接・密閉）の回避
3. 手洗いは日常の生活習慣に
4. 体調不良時への備え

※夜間や土日・祝日等は、受診できる医療機関が限られますので、事前に準備しておくで安心です。

<宮崎県新型コロナウイルス感染症相談窓口>

0985 (78) 5670 24時間対応（土日・祝日も対応）